

かえずに“かえる”を実現

axes Version 4.11

IBMi/AS400 は そのままに システムの新陳代謝を



Fairdinkum

株式会社 フェアディンカム

IBMi/AS400はそのままに、システムの新陳代謝を

axes

システム概要

PC / スマートデバイスのWebブラウザ



業務システムとユーザー環境を分離して、IBMi/AS400環境のモダナイズを容易に実現

- ・視認性や操作性を見直し、業務効率向上
- ・IBMi/AS400システムの見える化を実現
- ・専用ソフト（エミュレータ）配布コスト削減
- ・スマートフォンなどモバイル環境への対応

HTTP/HTTPS

カスタマイズフィルター

axes

お客様 業務システム

Middleware

OS

DB

PowerSystems

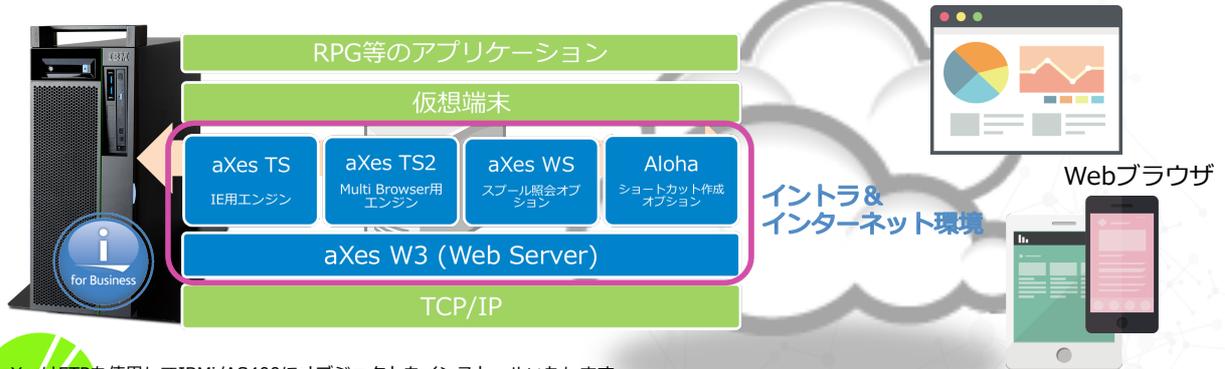


システムの変革を実現

Transformation



全てはIBMi/AS400内にインストール（専用サーバーは不要）



aXesはFTPを使用してIBMi/AS400にオブジェクトをインストールいたします。導入されるオブジェクトはIBMi/AS400のライブラリ・フォルダの形式で、導入処理はオブジェクト解凍が主な内容ですので、他のアプリケーションの動作に影響するものではありません。

aXesの実行モジュールは、aXes専用のサブシステムですべてが動作いたします。

IBMi/AS400内でお客様アプリケーションとは別サブシステムで動作いたしますので、実行時においても他に影響するものではありません。

aXesはWebのシステムであり、IBMi/AS400内で動作しているaXesのモジュールはクライアントからの要求を待っています。Webからのリクエストが発生して初めて動作いたしますので、通常、常駐モジュールの待機状態にあり、その状態では最低限の資源しかを必要としていません。また、他サブシステムと同様にOSによるオートチューニングの配下にありますので、独自に特別な資源割当など動作は行いません。

aXes運用に際し、IBMi/AS400のシステム値の変更は必要ありません。

導入後、直ちにWebブラウザによるアクセスを実現

従来型エミュレータ

Webブラウザアクセス

システム : S847082V

次の1つを選択してください。

- ユーザー・タスク
- オフィス・タスク
- 汎用システム・タスク
- ファイル、ライブラリ、およびフォルダー
- プログラミング
- 通信
- システムの定義または変更
- 問題処理
- メニューの表示
- 情報援助オプション
- IBM I ACCESS のタスク
- サインオフ

**メニュー項目を
自動でハイパーリンク化**

選択項目またはコマンド
=>>>

終了 プロンプト コマンドの複写 取り消し 情報援助

ホームメニューをボタン化

自動変換

先行打鍵やブラインドタッチが必要な部門は従来型エミュレータ環境を残すなど、Web利用環境との併用が可能です。

モダナイズルール適用

aXes 自動変換機能の価値



何も変えずに、大きく変わる

お客様固有のアプリやパッケージソフト、更にはOSが提供する画面までも、aXesを導入するだけでWebブラウザからのアクセスを実現します。
RPGやCOBOL、DDSの有無など問わずに即座にWebアクセス環境を提供します。
DDSへのAPI組込みや、HTML記述を必要とする他ソリューションとは設計思想が違います。
画面イメージも従来のエミュレータ画面を踏襲したものから、よりWeb的なイメージまで多彩です。

操作性の向上

UIの見直しは操作性の改善だけでなく、直感的な操作ナビゲーションや少ないキー操作によりより速く、より効果的な日々の業務実行環境を提供します。

FNCキーメニューや、メニュー項目やページキーなど、設定した変換ルールに基づいて、aXesが自動的にクリック画面に変換します。



セキュアに超高速アクセス

セキュリティ環境を担保するため、SSL (HTTPS) プロトコルを使用できます。
更に、VPN環境やリバースプロキシとの連携で社外環境からの接続時、更には第三者の提供する認証サービスと連携など、お客様のセキュリティ基準に照らして柔軟な環境を構築できます。

高性能 aXes W3 (HTTP Server) と圧縮技術により、ネットワーク負荷をかけることなく、高速アクセスを実現します。

aXes 自動変換機能の価値



変わらない運用

aXesは独自のセッション管理機構を備えています。
自動構成での接続から、ユーザー毎に端末IDを指定、サインオン時に端末IDを指定など、お客様の運用形態に合わせた利用が可能です。

システム運用負荷の軽減

ネットワーク瞬断など不安定な利用環境でも安心してお使いいただけるよう、独自の“セッションパーキング”機能を実装しています。
IBM側セッションを保持し、突然通信が切断、ユーザー誤操作によるウインドクローズなど不測の事態でも、中断画面を復元出来、システム管理者のリカバリー業務を軽減します。

CCSIDを気にする必要はありません

Web化ソリューション特有のCCSID=5035の制約はありません！
ジョブCCSIDを判別して自動的に文字コード変換を行うため、従来型エミュレータのように端末側でホストコードページを指定することは有りません。

DBCSフィールドで、MS IME起動

Webブラウザには漢字変換機能がありませんが、
aXesでは、画面フィールド属性を判断して自動的にMS IMEを起動します。
フィールドのデータタイプ、W(カタカナ)、J(DBCS専用)、G(DBCSグラフィック)の場合、MS IMEが自動起動します。



カスタマイズ機能と利用効果



5250で提供するUIを拡張します。

従来の5250アプリのCIベースの情報表示やキーボード操作主体のオペレーションから、使い慣れたWebシステム流のユーザーインターフェースへ刷新できます。

- ・画面スタイルを柔軟に変更
- ・5250画面上フィールドの位置の変更や、非表示化など
- ・ツールチップ（ヒント）を利用して、長いラベルの代用や付加情報として使用
- ・サブファイルを複数ページ先読み表示
- ・キーボード主体の入力操作を“チェックする”、“選ぶ”など、直感的な操作インターフェースへ

WebAPI を活用して “つなぐ”、“利用する” へ

データの可視化などのため、従来はツールなどを利用して一旦ローカルPCへデータを取り込んだ後、Officeソフトなどでグラフ描画など対応していました。aXesではGoogleAPIなどWebAPIとの連携エクステンションを標準提供しています。必要なときに、リアルタイムな情報を可視化できる環境を容易に実現します。

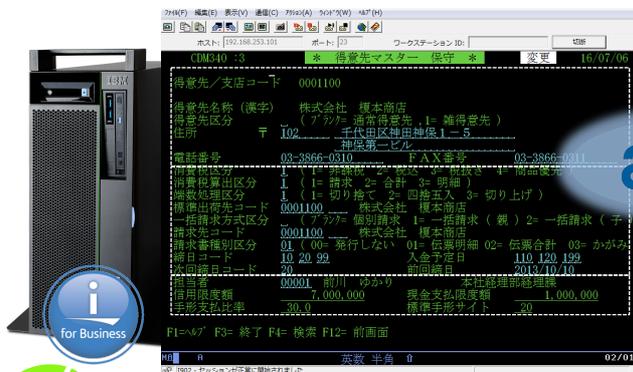


カスタマイズの例

業務システム画面を刷新したい。
従来の5250画面をモダン化してWebシステム流の操作フェースにして直感的な画面に。



画面項目をタブで分類し見やすい画面に変更、
更には入力項目を選択化やボタン化などを実現します。



RPGなど業務システム側PGMはそのままにUIをモダン化実現できます。
カスタマイズ定義もブラウザから実施、作成される定義も全てIBMiに格納されます。

aXesで作成するWeb画面には、5250画面の表示サイズ（24*80や27*132）制約はありません。

昨今主流のパソコンの横長画面を生かして表示項目の配置や並び順の変更から、IBMi/AS400 の情報を GoogleChart など WebAPI と連携して可視化や画像データとの連携、更には、DB2への直接アクセスも可能です。

部署別・商品別・売上照会

年度: 2015 部署: 1001 第一営業部 大分類: A02 個人向け家具 中分類: B030 ダイニングテーブル 内外: 1 国内

商品名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
T234 長方形	13,345	13,005	8,888	7,777	18,999	8,888	12,345	7,777	2,345	5,555	12,345	4,444
T3001 楕円形	3,970	9,876	7,654	5,678	8,000	7,654	3,970	5,678	9,876	5,678	3,970	4,000
T3110 円形	2,222	5,345	5,555	6,789	12,123	13,000	2,222	6,789	5,500	6,789	2,222	3,010
T4950 伸張式	7,000	1,234	3,333	4,343	12,345	2,222	7,000	4,343	1,234	4,343	7,000	6,123
T5001 一枚板	123	321	22	111	222	101	123	321	22	111	222	101

商品構成比率

- T234 長方形: 35.8%
- T3001 楕円形: 22.9%
- T3110 円形: 18.7%
- T4950 伸張式: 18.6%

商品売上推移

Legend: T234-長方形, T3001-楕円形, T3110-円形, T4950-伸張式, T5001-一枚板

axes

Layout Free

Fairdinkum 株式会社 フェアディンカム

〒111-0053 東京都台東区浅草橋3-1-18 アダックスビル
 TEL. 03-5809-3727
 FAX. 03-5809-3778